

2024 年 4 月 22 日

会員代表者 各位

コンプライアンスの再徹底について

一般社団法人日本医療機器テクノロジー協会



謹啓 平素は日本医療機器テクノロジー協会の諸事業に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

会員各位におかれましては、医機連の4つの自主ルール^{※1}（倫理綱領、企業行動憲章、医療機器業プロモーションコード、医療機器業公正競争規約）の周知徹底と遵守に努められていることと存じますが、先週、会員企業による贈収賄の疑いに関する報道があり、会員企業の元営業部長と営業担当の2名が逮捕される事案が発生してしまいました。昨年10月にコンプライアンス徹底をお願いしていたところでもあり残念でなりません。

企業において、コンプライアンスの徹底は経営の最優先課題であることは言うまでもありませんが、医療の一端を担うものとして、より高い倫理観に根差した公正かつ透明性の高い事業活動を実践することが強く求められております。

医療機器業界に対する社会からの信頼をこれ以上失墜させることなく、その期待に応えていくためにも、会員各位におかれましては、より一層のコンプライアンスの推進を実施するとともに、企業活動において不適切な調査や業務委託、プロモーション等が行われていないか自己点検を限なく実施し、事業活動の透明化のための透明性ガイドラインに基づく情報公開の推進について改めて周知徹底を図っていただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます^{※2}。

敬白

<参考>

※1 医機連ホームページ：<https://www.jfmदा.gr.jp/activity/promotioncode/>

※2 MTJAPAN ホームページ：<https://www.mt.japan.or.jp/jp/mtj/compliance/index.php>